

**さいたま市病原微生物検出情報（月報）2022年1月号**

この情報は、感染症法に基づくさいたま市感染症発生動向調査により、さいたま市内の医療機関等から、令和4年2月2日までにさいたま市健康科学研究センターに提供された検体の病原体検査情報についてまとめたものです。

今月のコメント

2021年10～12月と比較して、2022年1月は新型コロナウイルス感染症疑い検体が増加し、新型コロナウイルス検出数も増加しました。

■全数把握対象の感染症■

臨床診断名	検体採取月		2021年1-11月		2021年12月		2022年1月	
	検体数	検出病原体	検体数	検出病原体	検体数	検出病原体	検体数	検出病原体
新型インフルエンザ等 新型コロナウイルス感染症	9240	新型コロナ:565	418	新型コロナ:3	1473	新型コロナ:219		
三類 腸管出血性大腸菌感染症	22	O26:H11(VT1):7 O111:H-(VT2):1 O157:H7(VT1.2):7 O166:H28(VT1):1		O26:H-(VT1):1 O156:H25(VT1):3 O157:H-(VT1.2):1				
四類 E型肝炎 A型肝炎 重症熱性血小板減少症 ポツリヌス症 レジオネラ症	1							
	1							
	4							
	3							
1	レジオネラ属菌(LAMP陽性):1			1				
五類 脳炎・脳症 先天性風しん症候群 麻しん カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 播種性クリプトкокクス症	38		4	4				
	2							
	6							
	13	<i>Escherichia coli</i> :1 <i>Enterobacter cloacae</i> complex:6 <i>Klebsiella aerogenes</i> :3 <i>Klebsiella oxytoca</i> :1 <i>Klebsiella pneumoniae</i> :2						
	9	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i> :6 <i>Streptococcus pyogenes</i> :3	1	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i> :1	1	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i> :1		
4	<i>Cryptococcus neoformans</i> :4							

■定点把握対象の感染症■

臨床診断名	検体採取月		2021年1-11月		2021年12月		2022年1月	
	検体数	検出病原体	検体数	検出病原体	検体数	検出病原体	検体数	検出病原体
RSウイルス感染症	2	RS:1 アデノ:2:1						
感染性胃腸炎 突発性発疹	15 1	ノロGⅡ:4:1 ヒトヘルペス6:1	4	ノロGⅡ:2:1	1	アデノ:41:1		
ウイルス 無菌性髄膜炎	88	ハレコ:1 アデノ:1:1 ヒトヘルペス2:1 ヒトヘルペス6:2 ハラインフルエンザ3:1	3	ライノ:2 水痘帯状疱疹:5 ヒトヘルペス7:4		検査中:3		
	133	ハレコ:8 アデノ:2:2 EB:2 ヒトヘルペス6:6 RS:2 ハラインフルエンザ4:4	11	ライノ:24 アデノ:5:2 サイトメガロ:4 ヒトヘルペス7:3 ハラインフルエンザ3:14 ヒトカ:4	9	サイトメガロ:1 ヒトヘルペス6:1 ヒトヘルペス7:2 RS:1		
細菌 感染性胃腸炎	8	<i>Campylobacter jejuni</i> :2 <i>Escherichia coli</i> :1 <i>Salmonella</i> Typhimurium:1 <i>Salmonella</i> Litchfield:1 <i>Salmonella</i> Stanley:1	1	<i>Campylobacter jejuni</i> :1				

臨床診断名の集計は、疑い例を含めています。  
病原体定点の先生方には大変お世話になっております。これからも引き続き御協力をお願いいたします。

さいたま市感染症情報センター TEL:048-840-2255 FAX:048-840-2267